

2011年度 第5回 常任幹事会議事録

●日時
2012年1月28日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 142号教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
甲斐光省〔副会長〕
土橋洋一〔常任〕
西田一成〔常任〕
藤川正美〔常任〕
渡部征明〔常任〕
桜井裕美〔常任〕
大村政幸〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
永吉昭浩〔常任〕
大野美菜子〔常代〕
富澤和治〔常任〕
臼木菜穂〔在校生〕

●委任欠席者
日野 高(秋元)
三好耕之
浜村圭一(西田)
勝山昌幸
古屋直子

常任出席者 14名
委任欠席者 5名
(常任幹事19/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:久未静香

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

■議題

- 1 さんよん会からの報告
- 2 総会準備委員会からの報告
- 3 卒業制作展・同窓会賞、卒業式後のパーティについて
- 4 常任幹事選挙について
- 5 他・意見交換
- 6 会則検討委員会からの報告

◎はじめに

秋元会長より挨拶を戴いた後、前回議事録が全会一致で承認された。

議題1 さんよん会からの報告

担当の小山氏が、収支報告や当日の様子を、プリントとスライドを使用して報告した。

●開催日時：2011年10月8日(土)16:30~19:30 ・会費：3,800円 ・参加人数：14名+先生2名=16名(目標35名) ・出欠状の返信数：出席14名・欠席71名=85名(返信率50%) ・決算：28,390円の赤字(不足分はコラボ委員会からの雑費10,000円と、名簿委員会からの雑費18,390円で計上する予定) ・渡部氏をはじめとした学校の協力で控え室を設け、飲み物や学生の作品集(持ち帰り可能)などを設置。・校内見学や写真撮影をした後、居酒屋「えん屋」にて親睦会。そこで、三輪学校長や篠原先生からご挨拶を頂いた。

●小山氏は、さんよん会の2ヵ月後に幹事として携った自身のクラス会(高専時代)を例にあげて説明、「こちらと同じ出席数だったが、電子メールのみで呼びかけをおこない、郵送費を削減できたので黒字となった。連絡手段は電子メールが有効との結果も得た。現行のアサビ同窓会名簿フォーマットでは、これを作った当時にはメールが主流ではなかった為に、この欄が後付けの状態となっている。自宅、会社、携帯の各アドレスを区別して記録する欄も無く不便な状態にある。この点を改良する形でフォーマットを変更し、メールアドレスを積極的に活用出来るように進めていきたい」。また、まとめとして「出欠ハガキの近況報告欄に沢山の書き込みを頂き、メールアドレスや携帯番号を収集できた。できれば今後も続けたい企画であった」と述べた。

●質疑応答・意見交換

「(大野)集合写真はメールに添付されたのですか?」「(小山)当初は写真集を贈る予定だったが、facebookにアップされたため無料配布という形をとった」「(秋元)高専でのメールアドレスの管理方法は?」「(小山)リーダーを中心にチェーンメール方式で拡散し、帰って来たメールをリスト化した」「(秋元)同窓会が主催する事は難しいが、同窓会が仲介という形で声かけをして、各学年の幹事に積極的に行動してもらおう中で、メールアドレスや新住所のデータ更新もでき、今後も続けられる企画ではないか。また、同窓会からの全会員へのインフォメーションには郵送が基本になるが、内容によってはメールと郵送の線引きが課題となるのでは?」「(西田)携帯ではPCからの受信拒否ができる為、携帯とPCアドレスを分ける必要があるのではないか?」「(土橋)学園長が経営理念を語っていて興味深かった。経営者の考えを知ることも必要なことだと思う」等の意見が出た。

議題2 総会準備委員会からの報告

秋元会長は、永吉氏と内覧してきた3会場の見取図を配布し、予算、人数、11月3日と10日が空いているという条件でケータリング会社に会場の候補を上げて頂き、総予算の見積もりを出してもらっている状況であると述べ、優先候補順に会場の説明をした。(参加人数200名を想定し見積)

1 浜松町：シーバンス・ホール(11月10日、仮押え済)

広さは2番目 ・最大人数400名 ・天井が高く圧迫感が無い ・駅から7分でわかりやすいが、オフィス街なのでお店が少ない ・クロークとして使用できるスペースがある ・会場費：110万円~120万円 ・展示方法は窓枠にフックがかけられるので、チェーンでパネルを吊り手前にテーブルを置くことが可能 ・場内禁煙で喫煙所は会場外だがすぐそば

2 渋谷道玄坂：キングスホール(11月3日、11月10日、仮押え済)

広さは3番目 ・最大人数350名 ・天井は低く感じる ・立地はとても良いが、土曜の夕方という事で人の多さが災いしてしまう可能性がある ・クロークなどをパーティションで区切る必要がある ・会場費：90万円~100万円 ・展示方法はパネルが20枚ほど利用可能 ・場内禁煙で喫煙所は別フロア駐車場にて

3 人形町：ザ・グリーンホール(11月3日、仮押え済)

広さは1番目 ・最大人数600名 ・広いので天井が低く感じる ・立地が良くアクセスが便利。駅数が多くどこから人が来るか想定できない ・平机が多数利用可能 ・受付やクロークなどをパーティションで区切る必要がある ・広さの関係で会場費は高くなる予想 ・展示方法は、パネルの数が少ないので他からも借りる必要がある。 ・場内禁煙、喫煙所は別あり

●質疑応答・意見交換

「(大野)浜松町の会場は、備品の調達はしやすいか?二次会等への移動のしやすさは?」「(秋元)近くの本町のビルや、ビル内のコンビニで買える物であれば調達は可能。二次会等への移動に関しては、渋谷のキングスホールと人形町は大丈夫、浜松町は大門の方にあればお店がある」「(白石)展示に関しては?」「前回と同様の展示物を想定しているが、会場は基本3時間+準備1時間の合計4時間を使用するとして見積りを出している。事前にパネル等を作成し会場では貼る、吊るす、並べる等の作業で済ませる必要がある」その他に「(西田)ザ・グリーンホールは正方形で使いやすいのではという印象を受けた、案内を含め、どの駅から人が来るのかという事は心配いらないと思う」「(松岡)人形町ヴィジョンズにてギャラリーを借り、総会前に見るダブル展示というのはどうか。人形町にアサビのギャラリーがあることを知らない人が多いので、知ってもらうよい機会にもなる」などの意見が出た。

●会場は浜松町のシーバンスホールで開催との流れとなり、秋元会長は「ケータリング会社へは2月の中旬までに結論を出す」と連絡しているが、会場について今後また意見があれば延期可能ですので、良い会場候補が見つかり次第、随時私や永吉氏に報告頂きたい」と述べた。

2011年度 第5回 常任幹事会議事録

議題3 卒業制作展・同窓会賞、卒業式後のパーティについて

同窓生在校生支援委員会の渡部氏から報告があった

- 卒業・終了制作展2012について
 - ・2月29日～3月4日 横浜バンクアート NYKにて
 - ・29日17:00～ オープニングレセプション
 - ・3日15:00～16:30 トークイベント(ゲスト: 國定みゆき氏、くぼあやこ氏、parico氏)
 - ・キャプションについて→昨年度よりは大きく、色分けがされている、良きところに貼られていない場合も想定されるので、学生に聞いてもらい、多少は温かい目で見て欲しい。
 - ・同窓会賞→選考は前年と同様、会場にて同窓生に投票(各科2名、VDは4名)してもらい得票数で決める。
- 卒業式
 - ・3月13日(火)セッション杉並にて13:00～
 - ・同窓会賞はVDは2名、研究科含めた他の科は各1名の合計7名。賞状と賞金(1万円)を授与。卒業式にて表彰。
 - ・卒業式後のパーティーに常任幹事の方も出席して頂きたい(15:30頃学校に待機、16:00開始予定)。例年通りパーティーは同窓会主催とし、幹事の紹介も行う。
- 幹事について
 - ・VD科2名、各科1名、合計7名を各科長から推薦して頂き、本人の了承を頂き次第、会長に報告する。

議題4 常任幹事選挙について

- 秋元会長は前回平成22年度に使用した選挙用紙を参考として配布、説明した。
過去2回、数名のプロフィールを載せていたが、追加要望がなく情報が偏ってしまうので、プロフィール欄の削除を考えている。選挙方法に関して新しい提案が出ないため、前回と同じ方法で実施したい。住所不明の幹事に関して、グレー表示にして選べない形にしてある。63年度に永吉氏の名を加え、前回以降の2年分の新幹事を確認しながらリストを作成する予定。
- 日程
 - ・2月中旬から3月初旬→幹事リストの確認作業、選挙用紙の作成とプリント
 - ・3月7日か8日→選挙用紙の封入、発送
 - ・3月28日(水)→投票締め切り
 - ・3月31日(土)→常任幹事会の前に開票作業。会議内で選挙結果発表
- 秋元会長が「前回の永吉氏と同様、大野氏を会長推薦枠として、角谷氏の代理ではなく、被選挙人に推薦したい」と述べ、承認を得、大野氏にも了解をもらった。また、住所不明者について、追跡や声がけをして、少しでも明確にしていく方向とした。

議題5 その他・意見交換

- WEB委員会の松岡氏は「サーバー移行が完了している。asabi-net上にfacebookを導入しているので、写真等、情報の投稿や閲覧が可能。FIXのものと流動的な情報の使い分けをしている」と報告した。
- 予算案や決算について、秋元会長からインフォメーションがあった。
 - ・各委員会とプロジェクトのリーダーの方は決算の資料を私と会計の小山氏宛に、完全にまとまっていない状態でも3月中に送って頂きたい。来年度の予算案も事務局の大村氏宛に送って下さい。次回に意見を活かした予算案の数字を出す予定。総会パーティーに向け、他の部分での予算削減も考慮したい。
 - ・同窓会ニュースで、出欠を含めた総会パーティーの案内を全会員に送る前に、幹事宛に名簿の更新のお願いをしたいと考えています。
- アサビの就職率の現状について、藤川氏から質問があり「現状では卒業予定者の2割弱にとどまっているが最近1年後までに希望者の大半が決まっている」と渡部氏と松岡氏が答えた。

議題6 会則検討委員会からの報告

担当の甲斐氏は、第7章から第11章について改定箇所を記したプリントを配布し、改定案の検討が行われた。

- 第7章第38条6をはじめとした、幹事会・常任幹事会・委員会の章で、[総会]を置き換えて読む事が難しいので、各々に文章を追記してはどうかという、前回からの議事に関して、「(西田)報告書は出さなくて良いと判断されてしまう可能性もあり、整合性がつかなくなるので、第7章第38条6の削除はしない方がよい。これまで現行の文面で問題はなかったのだから、これらは変えなくてよいのでは」「(松岡)現実的に各委員会は議事録を作成しておらず、報告書も義務づけられている訳ではない。しかし、委員が1名の場合もあるが、議事録がないと委員会内の議決の確認ができない」「(渡部)委員会に関しては、幹事会や常任幹事会の会議内で活動報告の場があるので大丈夫なのではないか」などの意見交換があり、委員会の第38条(議決、書面表決、議事録)の部分は削除し、第5章幹事会と第6章常任幹事会の(議決、書面表決、議事録)は、会則検討委員会にて、現状に即した叩き台の文面を作る方向とした。
- 現会則の第8章第39条3と第9章45条の語尾で、常任幹事会での議決とある所を、幹事会の承認を得るという文を付け加え、幹事会重視とするとし、皆の了解を得た。
- 第8章事務局第41条3、(役員及び職員の名簿及び履歴書)を(役員の名簿及び職員の履歴書)へと、意味合いを考えて文面を変えたとし、皆の了解を得た。
- 秋元会長は「10月初旬までには、総会の案内状、決算報告を含めた同窓会ニュースを送りたい。そこに会則改訂版を加えるには、6月に決算・予算の承認を受ける幹事への報告書の中に会則改定案を提示し承認してもらう必要がある」と述べ、それに合わせて改定案を決めるよう準備することとした。

次回日程は2012年3月31日(土)15:00～17:00という確認をして議会は閉会した。